

令和7年度 第9回市政懇談会(太田地区) 当日のご意見等と回答の要旨

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
1	<p><b>【子ども遊び場について】</b></p> <p>子育て支援、子どもの遊び場については期待していたもので、大変素晴らしいと思う。</p> <p>行田市の観光は本当にお金が落ちないものである。埼玉古墳群をはじめとした文化資産を商業化するわけではないが、多くの方が来たくくなるような民間資産を入れる視点、工夫を取り入れながら、若い人たちに来てもらえるようにしてもらいたい。</p>	<p>子ども未来課 (副市長)</p>	<p>行田市の観光の一番の問題ですが、行田市に来ていただいた方をいかに市内を回遊していただいてお金を落としていただくかということが課題であると認識しています。</p> <p>子どもの遊び場ができた際には、民間の力を子どもの遊び場に取り入れていきたいと考えています。自治体の事業は、市だけで行うのではなく、民間の力を活用して公共の支出を少なくしながら事業展開をしていくというところにシフトしていますので、そういった考えを基に整備を進めていきたいと考えています。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
2	<p>【若小玉産業団地付近の道路整備について】</p> <p>若小玉拡張の造成地の前に住宅があるが、交通量の増加を懸念している。</p> <p>トラックが多く入ってくるようになると思うが、通学路にもなっている場所である。自転車も多く、S字カーブになっているので、事故の問題等が心配される。事故防止や地域の心配を解決する点から配慮願いたい。</p>	<p>道路治水課 (建設部長)</p>	<p>若小玉産業団地付近のS字カーブについては、交通量も多く、道路も傷んでいる状況です。行田市としては、幹線道路に特化した予算措置を行っており、傷んだところを修繕したり、消えかけたセンターラインを修繕したりしています。こういった中で、事故を軽減するためには道路の痛みなどに気を配ることが重要であると考えています。大型車両が通ると、道路の端にくぼみができてしまって、自転車が通るとそこで転倒し大事故になることもあります。そういうところに気を付けながら、道路を見ているところもあります。また、通学路もありますので、より注意して道路行政の執行に努めてまいりたいと思います。</p>
		<p>道路治水課 (建設部長)</p>	<p>ご指摘の箇所について、センターラインが消えていたり、舗装が傷んでわだちになっていたりしている状況は確認しています。幹線道路の舗装につきましては、予算を確保してまして、今年度修繕する予定です。</p> <p>通学路や自転車の往来が多い部分につきましても、配慮する形で考えていきたいと思っています。</p>
3	<p>【17号バイパスの立体化について】</p> <p>17号バイパスの高速道路化については疑問がある。これは単に有料化にするということなのか。</p> <p>渋滞解消の面からは良いと思うが、有料化、高速化するよりも立体交差の方が良いのではないか。</p>	<p>都市計画課 (副市長)</p>	<p>高速道路になると基本的に有料化という形になります。上武道路など群馬の方や深谷バイパス、熊谷など見ると、立体化をすることで交通渋滞を解消するということもありますので、高速道路化と合わせて国の方に要望してまいりたいと思います。</p> <p>ただ、行田市には高速道路が通っていませんので、これをなんとか高速道路を行田に通していただき、インターチェンジを作ってもらいたいというのが、市長の要望ですので、そこはご理解いただきたいと思っています。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
4	<p>【学力向上の対策について】</p> <p>今の行田市は全国平均に比べて、子どもの学力が非常に低い現状があるということだが、この学力低下に対して義務教育学校の設置と合わせて何か対策がとれるのか。</p>	<p>教育指導課 (市長)</p>	<p>学校再編により、新しい義務教育学校を設置し、学力を向上させたいと考えています。また、そうでなければいけないと考えています。</p> <p>具体的な点については、教育委員会からご説明します。</p>
		<p>教育指導課 (学校教育部長)</p>	<p>義務教育学校の設置に向けて、鋭意努力をしているところです。学力向上策についてですが、現在の少ない児童数で行うよりも、一定規模の児童が集まることによって、競争であったり、切磋琢磨することによって、学力の向上を図ることができると考えています。また、より良い学校を作るため、教育の特色として、英語やふるさと学習に力を入れるとともに、ICTを活用した最適な学びを推進していくことを掲げています。</p> <p>英語については、今年度文部科学省の補助授業である、「英語×AI」としてAIを活用した授業を行っています。これは県内で唯一採択されて行っている授業でもあります。</p> <p>こうしたことを積み重ねていくことで、より良い特色が生まれてくると思いますし、それが学力向上にもつながっていくものと考えています。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
5	<p><b>【道路要望の優先順位について】</b></p> <p>太田中学校に通学している生徒が通学路にはみ出ている沿道の木を避けて、歩道から一部車道に出て通学していた場所があった。そこで、市に要望したらすぐに木を切ってくれた。</p> <p>こうした要望は、どういう優先順位をつけて行っているのか。</p>	<p>道路治水課 (建設部長)</p>	<p>歩道や車道上に草木が繁茂し、通行に支障がある場合には、まずは、所有者に対して連絡をしています。しかし、なかなか対応いただけない場合もありますので、道路管理者として危険と判断した場合は市の方で切ることもあります。</p> <p>優先順位とすると、まずは通行する方にとって危険かどうかという点から判断し対応しています。</p> <p>また、除草の要望を多く受けていますが、現場は全て確認しており、例えば交差点の際に草木が繁茂し見通しが悪い場所などは、優先的に対応することもあります。</p>